







〈本体商品の取付情報〉






年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ	
H20/1～H24/11	GHEF系 GH5F系 GH5A系	異形ラジオ付			×					注2	×	×	
		2D窓口付車(オーディオレス)	2D		○					注3,4,7	◎ 注5	◎	24   注4,7

- (注2) メーカー標準装備の純正ラジオは異形サイズでステレオの取付けは不可(2DINパネルのディーラーオプション設定はなし)。
 (注3) オーディオレスで純正ラジオ非装備の場合は純正ブラケットが装着されていません。従って、ディーラーオプションの「オーディオ取付キット」(GH01 V6 025)の購入が必要です。
 (注4) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「オーディオリモートコントロールスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-T202ST[®](希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC^①(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、ランニングチェンジ(仕様変更)前の配線キットの場合はステアリングリモコンの信号取出用のケーブル(ギボシ)がないため、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。
 (注5) 1Dサイズの下段への取付けは、トヨタ車用の2番穴での片側1点止めになります(1D+1D取付けの場合には、下段側が片側1点止めでも固定できますので取付可能です)。
 (注7) ステアリングリモコンアダプター KK-T202ST[®]、およびステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC^①は、CF-Netタイプのオーディオリモートコントロールスイッチには対応していません。H20/1時点のカタログでは、標準装備はCF-Netタイプで、メーカーオプションでオーディオレスを選択した場合はCF-Netタイプではありません。また、H22/1時点のカタログでは、標準のオーディオレス車に装備されるスイッチはCF-Netタイプではありません。但し、メーカーセットオプション等は細かく選べ、現段階では詳細が不明のため、車両を購入したディーラーでご確認下さい。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24 	マツダ車用配線キット KJ-T24P ^① が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車用でKJ-T24P ^① (2,500円、税別)の適応車種です。
12 	マツダ車用配線キット KT-12P [®] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車用でKT-12P [®] (2,500円、税別)の適応車種です。特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P [®] を使用する場合には、オートアンテナ電源用リレーが付属されていますので大変便利です(車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [®] (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [®] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) …KW-27V II [®] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト			
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630 F1630S F1630	TS-F1030S F1030							TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
ワゴン	Fドア		X	X	X	X	X								X	X	X	X				
	インナーパッフル	⑥⑩⑭	㊦	㊨	㊨	㊨													○⑱	○⑲		
	Rドア		X	X	X	X								X	X	X						X⑨
	インナーパッフル	⑥⑩⑭	㊦⑮	㊨⑮	㊨⑮	㊨																

注記

※スポーツワゴンのH20/1~H24/11車のフロントドアには、インナーパッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS (スペーサー使用)」の取付けが可能です (注⑥参照)。
 ※スポーツワゴンのH20/1~H24/11車のリアドアには、インナーパッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スペーサー使用)」の取付けが可能です (注⑥参照)。
 ⑥ BOSEサウンドシステム付車はアンプ別体システムで、インピーダンスが2Ωのため取付不可。
 ⑨ リアピラー部のトリムに取付け自体は可能ですが、トノボードに当たるため取付不可 (トノボードを外せば取付可)。
 ⑩ インナーパッフルUD-K717 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K617 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) 使用可。
 ⑪ リアピラー部トリム前方の、曲線部の最後方寄りにブラケットを取付けて取付けます (トノボードには当たりません)。なお、リアピラー部トリム後方の直線部にも取付けはできますが、この位置ではトノボードのネット部 (バックドアと連動時) に接触する取付けになります。
 ⑭ 車両のスピーカー用配線をそのまま使用する場合は、スピーカー用配線がインナーパネルの表側にあるため、車両樹脂インナーパネルのパッフル取付面に、コードを通すための溝加工が必要。
 ⑮ 開口穴下部の鉄板に端子が当たらないよう、端子の位置を上または後方にして取付ける。
 ⑲ リアピラー部トリム前方の、曲線部の最後方寄りにブラケットを取付けて取付けます (トノボードには当たりません)。また、リアピラー部トリム後方の直線部にブラケットを取付ける取付けもできますが、この位置ではスピーカー本体の後部がバックドア側の内装に非常に近くなり、バックドアを開けると車両から少しはみ出し、トノボードのネット部 (バックドアと連動時) にも接触する取付けになります。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	㊦	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	㊦	取付可 (別売の「インナーパッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
㊨	取付可 (別売の「インナーパッフル」使用)	X	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。